

A0582
189系 快速「やすらぎの日光号」6両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承ください。

品番	A0582		
JANコード	112434		
商品名	189系 快速「やすらぎの日光号」6両セット		
商品系形態	塗装済完成品		
素材	ABS樹脂		
予価	18,500円		
規格	N		
対象年齢	8歳以上		
カートン内入数	12		
実車	<p>上野と長野を結ぶ信越本線の特急「あさま」は181系で運転されていましたが、横川-軽井沢間は8両編成に制限されていたために、輸送力のネックになっていました。この対策として、183系1000番台を元に引き通し線の追加など横軽協調用装備を付加して、1975年に登場したのが189系です。183系1000番台との外見の違いはほとんどありません。特急「あさま」を中心に使われていましたが、長野新幹線開業により1997年9月30日で撤退、現在は各地に転属して定期列車では特急「さざなみ」「わかしお」「すいごう」「あやめ」などの183系と混用されているほか、信越線の「妙高号」に使用されています。小山電区に所属するZ45編成は、松本電区に所属していたM12編成の一部をリニューアルし、華やかな日光の紅葉をイメージした車体塗装に変更されました。愛称名は一般公募により、「彩の国さいたま」の「彩」と、栃木県の旧国名「下野」の「野」を組み合わせた「彩野」と名付けられました。2003年4月5日から新宿-日光間の臨時快速「やすらぎの日光号」でデビューしました。</p>		
商品	<p>直流型特急電車のスタンダードである183・189系を製品化 実車登場後、早くも製品化決定 先頭車後部に描かれたカラフルなロゴを忠実に再現 183系と189系で異なる先頭車運転室横のコンプレッサーを正確に作り分け モハ188はパンタグラフ1個搭載 パンタグラフのすり板を作り分け、軽量タイプを搭載 A0571とは差別化 モハ183・189の初期型と後期型で異なる床下機器を作り分け 実車どおり2種類の分散クーラーを搭載 運転室窓に編成番号「Z45」を印刷 ATS表記・車番・号車番号印刷済 ヘッドライト・テールライト点灯(ON←→OFFスイッチ付き) 黒染車輪採用</p>		
付属品	行先ステッカー		
パッケージ	6両用ブックケース		
オプション対応	トミックス 室内灯#0751/0781/0785 トミックス TNカブラー#0334		
関連商品	A0571 国鉄183系100番台 特急「あずさ」9両セット A0581 183系-1500番台/189系 特急「はまかいじ」6両セット		
編成	1号車	クハ189-2	ヘッドライト・テールライト
	2号車	モハ189-45	
	3号車	モハ188-45	パンタグラフ
	4号車	モハ189-43	モーター車
	5号車	モハ188-43	パンタグラフ
	6号車	クハ189-511	ヘッドライト・テールライト
特記事項	JR東日本商品化許諾済		